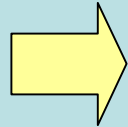


(新) 土地利用用途等に応じた土壌汚染対策推進費

ブラウンフィールド問題が今後深刻化する可能性

不動産取引などで、完全な掘削除去が求められる傾向



土壌汚染対策費の高額化
工場跡地等の放置

土地の利用状況や土壌汚染の程度に応じた適切な管理による具体的な方策の検討が必要

土地利用用途別の対策基準

- 公園
- 住宅地
- 工場
- 商業地

土壌汚染対策の必要性を判断

汚染地毎のリスクアセスメント

- 有害物質の種類・濃度
- 地形・地質・地下水の状況

対策内容の妥当性を判断

現場調査 普及啓発事業

効果

合理的かつ適切な土壌汚染対策の促進
ブラウンフィールド問題の緩和